

令和4年度 社会福祉法人秋桜会
湊高台保育園 事業報告書

1 湊高台保育園の運営

(1) 定員

3号認定

40名

(2) 年齢別・月別入園園児数（各月初日現在）

月 歳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0歳児	7	8	9	9	11	13	14	16	16	18	19	20	160
1歳児	26	26	26	26	25	26	26	26	26	26	26	26	311
計	33	34	35	35	36	39	40	42	42	44	45	46	471

(3) 職員配置

職 種	員 数	常 勤	非常勤	備 考
園長	1	1		
主任保育士	1	1		
保育士	16	12	4	* 育休1名含む
調理師	2	2		
管理栄養士	1		1	
調理員	2		2	
看護師	1		1	
子育て支援員	1		1	* 保育業務兼任
嘱託委(歯科・内科)	2		2	
外部講師	2		2	

令和5年 3月31日現在

(4) 会議の開催状況

	回数	内容
職員会議	適宜	職員への伝達や、職員一人ひとりの倫理、職務及び責任の理解、保育の内容に関する全体的な計画についての話し合いを行う。
ケース会議	適宜	クラスの気になる子の様子について職員全員で周知し、具体的ななかかわりについての理解を図る。
給食会議	月1回	各クラスの喫食状況や分量等を報告し合い、献立や行事食についての打ち合わせを行う。
行事会議	行事毎	行事の打ち合わせや反省、今後の課題などを話し合う。
事故防止委員会	年3回	ヒヤリハットの検証や事故防止のための具体的な手立てについて話し合う。

※その他、クラスごとのミーティングは毎日行い、保育の内容や環境設定などの打ち合わせを行う。また、各会議録は全員に速やかに回覧して情報を共有し、共通認識をもって現場での業務につなげている。

2 教育保育の実施状況

保育理念（事業運営方針）

「豊かに生きる力を育てる」生きていくうえで基本となる強い心と丈夫な身体を作り、子どもたちが現在を最もよく生き、望ましい未来を作り出す力の基礎を培う教育・保育を目指す。

(1) 保育目標 ・「こころも からだも つよいこ」

- ・愛着関係の確立
- ・歩行等探索活動の保障
- ・安心安全の保障

(2) 教育保育方針

- ・保育にかかわる専門職同士が協力し、それぞれの専門性を発揮しながら、養護と教育の一体的な展開を図り、保育の内容の質を高め、充実させる。
- ・子どもの主体的な発達要求に応答する環境を豊かに整え、自ら興味や関心を持って環境にかかわり、チャレンジしたことへの充実感や満足感を味わわせ年齢なりの心情、意欲、態度を養う。
- ・家での子どもの生活を視野に入れ、家庭との連携を密にして、積極的に子どもの発達過程に応じた育ちを築き、保護者の共感を得て養育力の向上を支援しつつ、エンパワメントを引き出していく。
- ・子どもが育つ道筋や生涯教育を見据えた長期視野を持って、後伸びの力をつけ、こども園と情報交換し、交流を密にして積極的に連携していく。

(3) 開園時間

開園時間	7:00～19:00
保育標準時間	7:00～18:00
保育短時間	9:00～17:00
時間外保育	18:00～19:00

(4) 教育・保育内容

教育保育目標達成のために、子どもたちが楽しく様々な体験が出来るように以下のように実践に努めた。

1. 運動あそび	サーキットあそび・マットあそび・トンネルくぐり・ボール遊び・玉入れなど体を十分に動かし、歩く・しゃがむ・くぐる・跳ぶ・平衡感覚など運動能力を高める。
2. 外遊び	年齢に合った固定遊具（土管くぐり・滑り台・階段など）で思いきり体を動かして遊び、外気浴や日光を浴びることで睡眠の質や免疫機能を高める。
3. 散歩	探索活動を十分に経験しながら、子ども一人ひとりの指差しによる発見に対し、保育者がそれを汲み取り代弁しながら一緒に共感し自然物や動植物などに興味や関心を持たせる。
4. サンサン Room	発育・発達に必要な運動あそび（足指・体幹・視覚など）に楽しく参加しながら、体幹やバランス、注意力などの運動能力を高める。
5. わくわく Room (作品展示会)	指先の発達を促すための玩具（握る・ひっぱる・破く・ちぎる・紐に通す・積む・移すなど）を遊びの中に取り入れるところから始め、指先や綿棒などの小さい点描遊び、タンポや筆などの大きい点描遊び、後半は線あそびに繋げ、絵画あそびを楽しむ。
6. 絵本の読み聞かせ	絵本は、子どもの想像力、共感力、感受性を身に付けるなど、心の栄養として、さらには集中力や語彙力が身に付くなど言語環境の一つとして子どもの生活に欠かせないものとし保育者の専門性をいかしながら読み聞かせを行う。
7. 月刊絵本のプレゼント	愛着形成を促し、親子で絵本を楽しみながら応答的なかわりを増やす効果や、聞く力や話す力を育てることなどをあげ、令和元年度からの月刊絵本のプレゼントを継続する。
8. 食育活動	野菜の栽培（プランター栽培）、食育だより4回発行、食育活動（ふりかけづくり、さつまいもの茶巾しぼり、三食おにぎりづくりなど）献立の展示、レシピ配布、クックパットにレシピを掲載する。

9. なかよしふれあい Day	親子のふれあいやあそびやベビーマッサージ、産後の体のケアや子育てのヒントに繋げる講話など、保護者に必要な情報や子どもの成長の喜びを伝え、安心して我が子と向き合えるように子育ての手助けを目標に行う。
10. ふれあい運動会	0～1歳児を主体とした運動のプログラムの他に、講師の先生と共に音楽に合わせて30分間ノンストップで行う親子ピクスやママのためのエクササイズなど親子のふれあい、親同士の親睦を深める内容を行う。
11. 乳幼児突然死症候群予防	午睡中、0歳児は目視で5分間隔、1歳児は10分間隔で呼吸を確認し、睡眠チェックリストに記録している。 *0歳児は午睡チェックセンサー「ルクミー」を活用し（体位を自動で記録し、うつ伏せ寝や体動停止の場合は異常音になる）二重チェックを行う。
12. 電子掲示板	園での子どもの様子や行事の様子などを写真や動画で電子掲示板に配信し、登降園時に玄関で見ることができる。また、子育てサロンの講座のお知らせや子育ての情報の案内板としても利用。
12. ホームページ開設	ホームページを開設し、園の紹介や案内だけではなく、子育て支援の情報配信やサンサン Room・わくわく Room などのコスモスルームの様子もわかるようにした。また、在園している保護者が見られる「保護者のページ」を設け、園で過ごしている子どもの様子をスマホ対応で見られるようにした。

(5) 外部講師の指導状況など

指導内容	講師名	指導回数				
サンサン Room	川口 太陽	月1回	10:00～10:30	0歳児	10:30～11:00	1歳児
わくわく Room	田中 則子	月2回	10:00～10:30	0歳児	10:30～11:00	1歳児

川口太陽先生

- ・発育に必要な運動遊び・感覚あそびなどの指導
- ・子育ての悩み相談や発達の支援
- ・フィットネスコーディネーターとして職員の身体のメンテナンスなどを行う

田中則子先生

- ・遊びからはじまる絵画指導（指先の発達を促す手作り玩具など）
- ・点画から線画への楽しい絵画指導（作品のまとめとして作品展示会を行う）
- ・絵画指導の講師（園内研修）

(6) 実施した主な行事

※身体測定・誕生会・避難訓練は毎月1回行います。

	行 事
4月	保育参観
5月	こどもの日お楽しみ会
6月	サンサン Room・内科健診・安心教室・歯科健診・あおぞらおさんぽ Day
7月	総合避難訓練・七夕お楽しみ会・サンサン Room・わくわく Room・夏祭り
8月	個人面談集会・サンサン Room・わくわく Room
9月	サンサン Room・わくわく Room
10月	あおぞらおさんぽ Day・ふれあい運動会・わくわく Room
11月	わくわく Room・サンサン Room・内科健診・歯科健診・ハッピーハロウィン Day
12月	サンサン Room・わくわく Room
1月	お正月お楽しみ会・わくわく Room・保育参観・サンサン Room・安心教室
2月	豆まきお楽しみ会・わくわく Room・なかよしふれあい Day・総合避難訓練
3月	ひな祭りお楽しみ会

3 職務分担表

【別紙1】

4 給食の実施状況

◎園児が食への興味・関心を持てるように下記のような食育活動を行った。

1. 野菜の収穫～ 食べるまで (5月～8月まで)	プランターで野菜(きゅうり・トマト・なす・ピーマン・ブロッコリー)が生長するまでの様子を観察したり、収穫した野菜に触れたり、匂いを嗅いだり、食べたり、野菜の歌をうたったりして野菜に注目し、興味や関心をもたせた。	0歳児 1歳児
2. 焼きそばの実演 (7月21日)	「夏祭り」の雰囲気づくりとして、焼きそばの屋台を作り、焼きそば作りの実演を楽しんだ。ソースの焦げる美味しい匂いやジューっという音に興奮しながら子どもたちは喜んで見ていた。給食では焼きそばを残さずに食べた。	0歳児 1歳児
3. ふりかけ作り (12月9日)	保護者に協力依頼し、ヨーグルト飲料の容器を回収。子どもたちは、スプーンで白ごま、かつお節、塩昆布、昆布だし粉末を容器に入れる。給食の時間に白いご飯にふりかけて食べ、残りのふりかけは、各自で家に持ち帰る。保護者からおいしかった、レシピが欲しいなどの声があり、後日レシピを全員に配布した。	1歳児

4. 果物の絵本 実物のくだもの (12月12日)	果物の絵本を読み聞かせる。直後、絵本と同じ果物を実際に見せて触れたり、匂いを嗅いだりする。絵本と同じ断面になるよう果物をその場で切って見せる。さらに匂いを嗅いだり、食べたりした。(りんご・オレンジ・バナナ)	0歳児
5. さつまいもの茶巾絞り (1月6日)	「お正月お楽しみ会」で、栗きんとんの代わりに、さつまいもと煮りんごを混ぜたものをフリーザーパックに入れて、子どもたちがそれを良く揉み、サランラップで茶巾絞りにして食べた。	1歳児
6. 3色おにぎり作り (3月3日)	「ひな祭りお楽しみ会」で、3種類のおにぎり作りをした。春の色彩3色を表すため、黄色は錦糸卵とごはん、緑はブロッコリーとごはん、ピンクは鮭フレークとごはんを混ぜた。サランラップをごはん茶碗に敷いて子どもたちが、それぞれのまぜご飯をスプーンで乗せ、サランラップでネジっておにぎりにした。きれいな3色のおにぎりを給食で喜んで味わった。	1歳児

◎給食の献立（離乳食）の展示をした。

◎手作りおやつは週5回提供した。

(職員を増やしたことにより提供回数を増やすことができた)

◎八戸市保育連合会東部地区保育園では、献立のレシピがクックパットで閲覧出来るようになった。

◎新メニュー…ひき肉代わりに八戸のさば水煮缶を使用し、さばハンバーグを提供した。
食育だよりにレシピを載せ、ヘルシーでカルシウム豊富な美味しいハンバーグを紹介した。

◎食育だよりは、年4回発行した。

(1) 乳児

家庭で飲んでいるミルクを園でも使用した。補完食（離乳食）の場合、初めての食材は家庭で口にしているかどうか確認してから取り入れている。その子の月齢や補完食の進み具合を考慮し、喫食状況を連絡帳や口頭で知らせ、食べた量は画像でも伝えたりした。家庭と園で連携をとりながら食材の幅を広げスムーズに補完食が進むようにした。

玄関に離乳食の展示も行った。

(2) 0～1歳児

完全給食に加え、10時と15時のおやつを実施した。

5 健康管理の実施状況

(1) 園児

- ①毎月身体測定を行い、計測値は身長体重測定値に記入。
- ②毎月園だよりを発行し、健康管理や感染症などの注意を促した。
- ③健康診断

ア 小児科

年2回(6月9日・11月10日)園囑託医による内科健診を実施した。健診当日、欠席の園児は後日受診し、全園児の健康管理に努めた。

イ 歯科健診

年2回(6月27日・11月14日)園囑託医による歯科健診を実施した。健診当日、欠席の園児は後日受診し、全園児の健康管理に努めた。

④アレルギー児への対応

園児全員に対し調査を行いアレルギーのある園児に対してはかかりつけの病院の診断結果を提出してもらい、それらを職員全員で共有している。

⑤R4年度 新型コロナウイルス感染による休園

休園期間	休園クラス	備 考
R4. 4月13日～19日	0歳児	*陽性者1名増 20日まで延期となる
R4. 9月14日～17日	0歳児・1歳児	
R4. 11月18日～22日	0歳児・1歳児	
R4. 11月29日～12月3日	0歳児	
R4. 12月19日～21日	1歳児	
R4. 12月26日～28日	1歳児	

⑥新型コロナウイルスを含む感染症対策

- ・玄関での手指消毒(アルコール消毒)
- ・登園時の検温・健康観察(園児・保護者・職員) *園児は登園から降園までに5回検温
- ・来訪者・見学者などの検温及び来客記録
- ・1時間に1回以上の換気
- ・1日2回以上 保育室ドア、手すり、玄関ドア、窓、テーブル、タブレット、手の触れる場所の拭き掃除 *スリッパは使用するごとに消毒(次亜塩素酸水、アルコール)
- ・空気清浄器…加湿、除菌、消毒
- ・使用済みのおもちゃ、運動用のマット・用具、保育室のマット・パーテーション・じゅうたん、午睡用布団の消毒
- ・ハンドソープでの手洗い励行
- ・園だより等で、各家庭に免疫力を高めるために規則正しい生活とバランス良い食事のお知らせをお願い。
- ・食洗機・食器乾燥機・哺乳瓶殺菌庫を使用。

(2) 職員

- ①(財) 八戸市総合健診センターによる健康診断を年1回(10月)に実施した。
- ②毎月1回、専門業者に依頼し、『赤痢菌・サルモネラ菌・病原性大腸菌(O-157)』の検査を給食担当、0歳児担任が実施した。

6 非常災害危険防止等防災訓練の実施状況

(1) 避難訓練

- ・月1回必ず、地震・火災の避難訓練を実施。(模擬消火訓練)
- ・その他、台風などの災害による避難訓練を実施。
- ・7月5日に1回目の総合避難訓練(通報訓練・避難訓練・消火訓練)を実施した。
- ・2月10日に2回目の総合避難訓練(通報訓練・避難訓練・消火訓練)を実施した。

■不審者対策訓練

年2回6月と1月に実施。

不審者役が園舎の回りをうろうろと動き回り、事務室の防犯カメラで不審者の場所を追跡しながらランシーバーで保育室へその状況を伝え、園児を安全に誘導し避難させる。また、ブラインドを閉めて部屋の中が見えないようにし、さすまたや、催眠スプレー、警棒などの防犯用具を完備しながら、子どもたちの命と安全を守る訓練をした。

■救命救急法講習

外部研修に1名参加した。

園に手動式人工呼吸器を設置している。

7 地域団体・施設・住民と実施した交流事業

新型コロナウイルス感染予防のため、実施しておりません。

8 研修

(1) 職員の外部研修会への参加状況

日時	研修名	主催	場所	職種内訳
R4.10.22	キャリアアップ研修 乳児保育	八保連	湊高台保育園 (Zoom)	保育士1名
R4.10.24	救命救急法講習会	八保連	八戸市消防本部5F	保育士1名
R4.11.9	キャリアアップ研修 乳児保育	八保連	湊高台保育園 (Zoom)	保育士1名

(2) 園内研修

実施日	
9月10日	絵画指導の意味について NO. 1
10月17日	職場のハラスメントとは何か
12月5日	人権擁護について
1月24日	絵画指導の意味について NO. 2
2月7日	衛生管理・感染症について
3月23日	看護師が担う役割について・包帯の巻き方実践

9 教育実習生、看護実習生、受け入れ状況

- ・看護実習生は、コロナ感染予防のため0～1歳児の保育の様子を廊下から観察実習を行った。
- ・教育実習生の受け入れはありませんでした。

10 実施した施設設備

(1) 施設の改築・修繕（100万円以上）

なし

(2) 固定資産物品（10万円以上）の購入

令和4年5月9日	ノートパソコン	186,780円
令和4年5月9日	福祉大臣(経理管理システム)	364,100円
令和5年3月31日	インターホン セサモFW	220,000円
令和5年3月31日	指静脈認証システム セサモID	365,200円

11 苦情処理受付状況

苦情の該当なし

12 自己評価報告分析